

日光浪漫派ロゲイニング

安全上のルールと同意書・装備確認書

I 安全上のルールについて

スタッフによって、完全には巡視できない広大な自然環境で実施される本レースでは、一般的なナビゲーションスポーツのルールに加え、以下のような安全上のルールを設定します。

大会主催者は、本要項で示す競技ルールを理解し、それに則って行動すれば参加者が自分自身でリスクをコントロールできる程度にリスクを管理しています。本テレインで特に想定されるリスクは示してありますが、それ以外にも一般的に冬の日光のアウトドアで想定されるリスクに対応できるスキルと装備を用意してください。

挑戦は貴重です。競技に専心することも、大きな喜びをもたらしてくれるでしょう。しかし、それは無事であればこそです。他者との競い合いではなく自分への挑戦という観点からリスクとその変化を見極めることを忘れないでください。自然の中では、リスクが顕在化してからでは遅い場面があります。レース前、そしてレース中、常に先を予測して、リスクをあなたの力量の範囲で制御可能とすることに専心してください。

本レースではより多くの人にチャレンジを用意するために、ソロでの出場を認めていますが、それは15kmと4時間ロゲイニングに限ります。しかし2人組での出場を強く推奨します。30kmと6時間ロゲイニングでは、チームでの出場に限らせていただきます。自然の中では突発的な事態も起こり得ます。その時複数で行動していれば、それによる**致命的なリスクを格段に低下させる**ことができます。安全面だけでなく、複数で協働してナビゲーションと持続的な運動をすることは、1人では得られない楽しみや気づきも与えてくれるでしょう。

II もっとも重要なルール

1. 出走したチームは、コースを完走するしないに関わらず、フィニッシュ閉鎖時刻までに計測用のEカードをフィニッシュ係員へ返却(Myカードの場合は提示)して下さい。もし返却・提示がない場合は、遭難者として扱われ捜索対象となり、救援費用が発生する場合があります。レンタルEカードを紛失した場合は失格となり、Eカード代金9500円を請求します。

2. 参加者は、本要項およびプログラムを読み、想定される状況やリスクを理解し、またそれに対応するスキルを持ち、自らの責任において参加してください。未成年でも参加できますが、その場合には、親権者と一緒に参加することが必要です。また、親権者と一緒でない場合には、15歳以上に限り参加可能でかつ親権者の同意書が必要となります。

3. 【6時間スコア・30kmストレート参加の最低要件】(申込時に完走レース実績を記載していただきます。以下のいずれかの条件が必要です)

- ①オリエンテーリングのロングディスタンス種目でEまたはAクラスを競技時間内に完走した経験がある。
- ②山岳エリアを含む長距離(概ね3時間以上)ナビゲーションスポーツイベント(OMM, マウンテンマラソン, ロゲイニング, アドベンチャーレースなど)を完走した経験がある。
- ③上記基準と同等またはそれ以上のスキルがある(具体的な実績をつけてください)。

4. チームの場合、メンバーは常に一緒に行動してください。コース中では常にお互いの声が届く範囲に収まってください。

5. 指定された必須装備を持ち、推奨装備についても、各自のアウトドアの常識に従い所持してください。またそれらの利用方法について、熟知してレースに臨んでください。これら装備は、常に持ち歩かなくてはなりません。

6. 安全に関わるスタッフの指示に従ってください。

7. 携帯・スマホは、レース中、電池がなくならないようにしてください。また制限時間を過ぎたあとは、本部と連絡を取れるような状態にしてください。

8. 緊急時の対応について

リタイアした場合、各チームで関門地点・フィニッシュ/大会本部に戻ることが原則ですが、重大な事故の発生や急病による重症化など緊急事態が発生した場合は、大会主催者にて救助活動を発動します。

フィニッシュ閉鎖時刻までに戻ることができない場合は、積極的に大会本部と連絡を取り合ってください。連絡が取れない場合は遭難者として捜索対象になる場合があります。

8. CP間（レッグ間）で長時間を要し関門を所定時刻までに通過できない場合のリタイアについて

Eカードは区間タイムが2時間を超えるとカードの内蔵時計が停止する仕様になっています。万一、現在地口ストなどで2時間以上を要し、関門を所定時刻までに通過することが不可能になった場合は、直ちに通話かSMSでリタイアを主催者に告げ、エスケープできる安全なルートで里を目指して下さい。関門で回収される場合は、主催者が車でフィニッシュまで運びます。

9. 自然災害発生、非常事態時のレース続行について

暴風雨・多量の積雪等、大地震、極端な低温など参加者が状況をコントロールすることが難しい状況が発生した時には、レースを中止、中断、短縮することがあります。レース続行の判断については携帯電話を用いて公式ウェブサイト<http://www.orienteering.com/~ymoe/event/2019/nikko_Romantic_rogaining/>にアクセスし、確認してください。

Ⅲ 本テレインで注意が必要なリスク

1. 崖および落石、および滑落について

一部に崖や急峻な斜面があり、滑落・転落の危険は常にあります。また落石の危険があります。これらは、テレインの多くの場所にあり、場合によっては致命的になる可能性があります。しかし、全ての場所を詳細に調査したオリエンテーリング用地図を利用することで、これらのリスクの源はほぼ確実に把握することができます。

2. 河川の渡渉について

川によっては身体が濡れる可能性があります。渡渉に伴うリスクの有無を判断できることが必要です。

3. クマ・イノシシなど野生動物について

一般的な山野での遭遇と同程度の遭遇可能性があります。クマ鈴およびクマ遭遇時の対応法を把握した上での参加を推奨します。

4. 交通事故

自動車の通行がある道路を通過する可能性があります。悪天候時や暗くなってからは互いに相手の視認できない可能性が高まります。

5. 低体温について

季節と気温条件から、悪天候時には、低体温症のリスクが高まります。

IV 必須・推奨装備

1) 下記の装備リストは必要最小限のリストです。大会の環境や過酷なレースであることを十分に理解し、自身の安全を確保できる必要な装備を参加者自身で決定し携行してください(天気予報および競技エリアの状況確認等により、身につけるべき装備を検討しかつ装備を整えること)。

【必携装備】

- ・コンパス(方位磁針)
- ・防寒着
- ・レインジャケット及びレインパンツ (防水のもの)
- ・エマーゼンシーシート (山ショップの他、100円均一ショップでも売っています)
- ・スマートフォンまたは携帯電話 (通話およびデータ通信が可能なもの。競技中にバッテリーがなくなること、予備バッテリーがあれば尚可。トレイン内沢底は圏外のこと多いので、高いところで送信できるように、自動でSMS送信を仕込んでおくのが非常時には賢明です)
- ・行動食・水 (いずれもフィニッシュ時に残っていること)
- ・ホイッスル
- ・クマ鈴
- ・ライト (8時間以上使用可能なもの)
(天候によっては予備のTシャツを用意して下さい)
- ・安全ピン (4本、ナンバーカードを止めるのに使用します)
- ・Eカード (チームに1枚必要です、お持ちで無い場合はレンタルをお申込みください)

【その他の推奨装備】

- ・帽子またはバンダナなど頭の防寒具
- ・手袋
- ・トレイル用ランニングシューズ (金属ピン付きシューズ可)
- ・ファーストエイドキット
- ・現金もしくはそれに代わるカード類 (競技中の飲食物の購入は自由です)

2) 装備チェックについて

出場登録時に必須装備の確認は行いませんが、同意書にて、各自で装備確認の上、出走していただきます。また、ランダムに装備チェックを行う可能性があります。チェック時に必要な装備が不足していることが判明した場合は失格となり、それ以降レースを続けることができなくなります。

※予備の防寒着やTシャツはドライバック等に入れて防水する必要があります。

以上 執筆 監修 村越真、および主催者 山川克則

同意書・装備確認書

チーム番号：
チーム名：

令和元年 12 月 29 日開催 煩悩滅却 日光浪漫派ロゲイニング大会主催者殿

私は競技上のルールおよび安全上のルールを理解し、本競技で想定されるリスクを理解した上で、それらのルールに従い本競技に参加することを同意します。

以下の各項目を確認し、確認したものに☑をつけてください。

- フィニッシュ閉鎖時刻までに計測用のEカードをフィニッシュまたはスタッフに提示すべきこと。
- 主催者が設定する【6時間スコア・30km ストレート】参加の最低要件を満たしていること。
- チームの場合、メンバーは緊急な救助要請に必要で止むを得ない場合を除き、常に一緒に行動しなければならないこと。
- 安全に関わるスタッフの指示に従うべきこと。
- 携帯電話・スマートフォン等を十分に充電し、レース中は最大限連絡が取れるようになっていること。
- リタイアする場合は、大会主催者に携帯端末にて、通話もしくはSMSにてその旨を直ちに連絡すること。またどの関門にて回収して欲しいかも連絡すること。
- 制限時間後は積極的に本部と連絡を取りあうべきこと。
- 本トレインで注意が必要なリスクやそれ以外の一般的なアウトドアのリスクについて理解していること。

参加者署名または押印	緊急連絡先氏名（続柄）	電話（携帯）

（未成年者が親権者と独立して出走する場合の親権者の 同意 _____ 署名または押印）
（ただし、親権者と離れて生活している高校生以上の場合、親権者連絡先電話を書くことで、代理記名を認めます）

以下の必須装備を持っていることを確認し、確認したものについては、☑をつけてください。

- コンパス(方位磁針)
- 防寒着
- レインジャケット及びレインパンツ（防水のもの）
- エマージェンシーシート
- スマートフォンまたは携帯電話（通話・データ通信が可能なもの。競技中にバッテリーがなくならないこと）
- 行動食
- 水（水と行動食はいずれもフィニッシュ時に残っていること）
- ホイッスル
- クマ鈴
- ライト（8時間以上使用可能なもの）

雨天時

- 予備のTシャツ